

令和8年(2026年)4月24日

保護者様

つくば市立東小学校長 岡野 正人

令和8年度「ラーケーション」の実施について(お知らせ)

陽春の候 皆様にはますますの御清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の学校教育に御支援・御協力いただき、感謝申し上げます。

つくば市では、令和6年度より、これからの未来につながる主体的な学びとして、児童生徒が校外における体験や探究的な学びを自ら考え、企画し、平日に活動することが有効であると考え、その機会の確保を目的として、下記の内容でラーケーションを導入・実施しているところです。

詳細につきましては、別紙及び「ラーケーションカード」を御確認いただき、御活用ください。

記

○ 内容

- ・「何について学ぶか」について、子供が保護者等と相談して決めます。
- ・原則1週間前までに、保護者が学校へ「ラーケーション申請カード」を使って申請します。
- ・子供が保護者等と一緒に活動します。
- ・年度内最大5日間の取得が可能です。

【問合せ先】

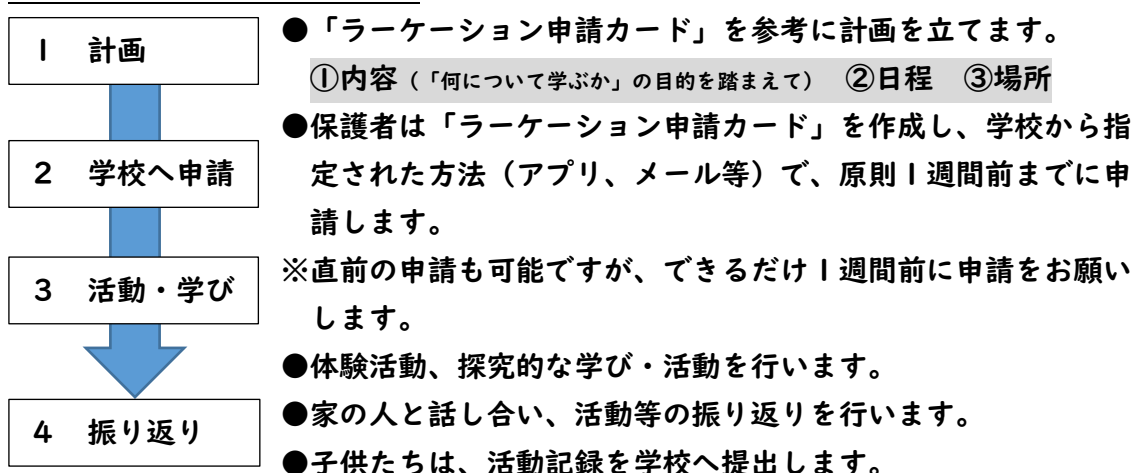
つくば市立東小学校  
教頭 飯塚 真由美  
TEL: 029-851-4800

### 【ラーケーションとは】

これからの社会では、自己の在り方や生き方を考えながら、課題を発見し解決していくことのできる力が求められます。そのような力を身に付けるためには、地域に出かけたり、多くの人と出会ったりする体験的・探究的な活動を通して学んでいくことが有効です。また、自己の在り方や生き方を考えるためには、家の人とゆっくりと話をする時間も大切です。思いや悩み、不安について家族と一緒に考えることで、これまでの生活を振り返り、今後を見つめる良い機会になります。

平日に、子供たちが家の人などと一緒に、上述のような活動を行うことができるよう、茨城県・つくば市は年間最大5日間取得できる制度として実施します。

### 【ラーケーション申請の流れ】



### 【ラーケーション実施に当たっての確認事項】

- 事前に学校へ申請する必要があります。
- 活動の目的「何について学ぶか」（以下、学びのキーワードを参照）を事前にお子さんと話し合い、ラーケーションを設定してください。

#### <学びのキーワード>

自然、科学・技術、環境、観察・実験、文化、歴史、芸術、スポーツ、産業、経済地理、伝統芸能、国際理解、福祉、SDGs、創作、鑑賞、キャリア、哲学、人間 等

- 受けられなかった授業内容に関するサポートについては、学校を休んだ場合と同様になります。詳細は各学校にご確認ください。
- ラーケーションを利用した場合、学校は欠席にはなりません。
- ラーケーションを利用した後、子供たちは、体験したことや学んだことを「ラーケーション活動記録カード」などを活用して活動記録を作成し、学校に提出します。
- ラーケーションを利用した日の給食費については、返金はありませんので御了承ください。

- ラーケーションは、連続して取得することも分散して取得することもできます。日数は年度内5日間を限度とし、残った日を次年度に繰り越すことはできません。
- 保護者等が急きょ休みを取れることになった場合、実施の1週間前より後であっても申請することは可能です。
- ラーケーションでケガなどをした場合は、学校管理下での活動ではないため、学校で加入している日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度の対象外となります。

### 【活動の例】

#### <ワクワク発見！水族館や博物館に行こう>

興味のある施設に行き、時間をかけてじっくりと見学や体験をしてみましょう。

探究したくなる発見がそこにはたくさんあるかもしれません。



#### <気分は研究者！レポートを書いてみよう>

興味のあることや疑問をもったことについて調べ、レポートに書いてまとめてみましょう。

書いたレポートをコンテストに応募してみるのもよいでしょう。



#### <学校体験！普段の様子を見に行こう>

学校の雰囲気や何を専門として学べるかを見つけるために、普段の大学や専門学校の様子を見てみましょう。

大学図書館や、周辺の街の雰囲気を味わうのもよいでしょう。



#### <将来について相談！お家の人に話してみよう>

将来についての思いや悩みなどをじっくりと家の人と話し合ってみましょう。

今考えていること、これからのことをお家の人と話すですっきりするかもしれません。



# ラーケーション申請カード

## ■「ラーケーションの日」について

ラーケーションの日は、未来につながる主体的な学びとして、子供たちが平日に校外（家庭や地域）で、体験や探究的な学びを自ら考え、企画し、活動できる日のことです。

保護者等の休暇に合わせてこの制度を活用し、お子様の成長に役立ててください。

- ・「何について学ぶか」を事前にお子さんと話し合い、ラーケーションの日を設定してください。
- ・平日だからこそできる校外での活動を計画してみてください。

## ■取得する前に以下の項目について確認してください

- 「ラーケーション」のねらい及び申請の流れについて理解しました。
- 「ラーケーション」は年度内最大5日間の取得が可能です。
- 「ラーケーション」の利用によって、学校で受けられなかった授業内容に関するサポートについては、学校を休んだ場合と同様になります。
- 「ラーケーション」の利用によって、児童生徒は「欠席」にはなりません。

## ■どのような活動を行うかを記入してください

申請日：令和 年 月 日

① 活動の目的「何について学ぶか」 ※学びのキーワードを参照

② 活動をする日：令和 年 月 日（ ）

※ 期間の場合（令和〇年〇月〇日～〇月〇日（ ）日間）と記入

③ 活動をする場所

<学びのキーワード>  
自然、科学・技術、環境、観察・実験、文化、歴史、芸術、スポーツ、産業、経済地理、伝統芸能、国際理解、福祉、SDGs、創作、鑑賞、キャリア、哲学、人間 等

つくば市立〇〇学校

年 組 番 名前 \_\_\_\_\_

保護者名 \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_

学校チェック欄

# ラーケーション活動記録カード

(端末を活用し、文書作成や写真添付を行い提出することもできます)

つくば市立〇〇学校

\_\_\_\_年 \_\_\_\_組 \_\_\_\_番 名前 \_\_\_\_\_